

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン  
CS & オペレーション本部  
テクニカルサポート

## IntelliVue患者情報センタ 計画停電時の対応について

### 停止方法（電源オフ）に関する内容

本装置の停止・起動方法の詳細につきましては、別紙の手順書をご確認ください。  
本装置の停止中は、

1. セントラルでのアラームは鳴りませんので、ベッドサイドモニタが鳴らすアラームにご注意ください。
2. テレメータ患者のモニタリングはできません。
3. 電子カルテシステム等の外部ネットワークにデータは出力されません。
4. ベッドサイドモニタ/テレメータからのデータは保存されません。

### 起動方法（電源オン）に関する内容

本装置の起動後は、

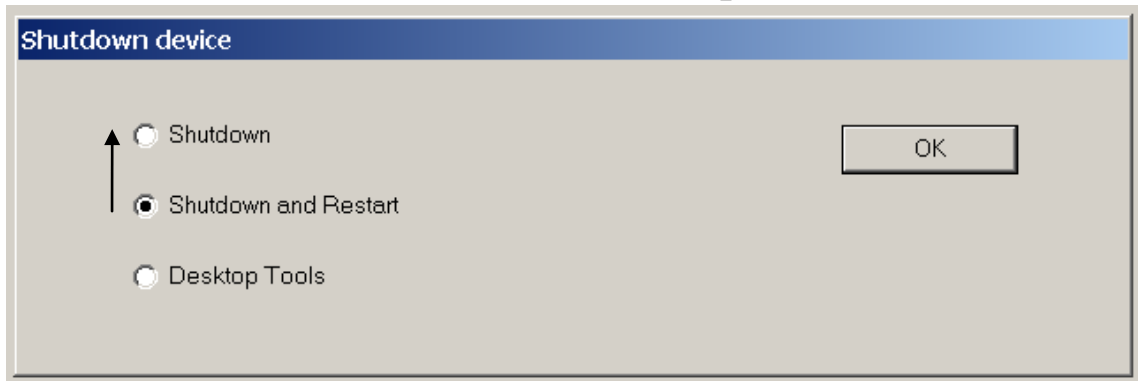
1. ベッドサイドモニタで発生したアラームが本装置でもアラーム音と画面表示で確認できることをご確認ください。
2. テレメータからの波形やベッドサイドモニタからの波形が表示されることをご確認ください。  
また、そのデータが保存されることをレビュー画面でご確認ください。
3. 電子カルテシステム等の外部ネットワークにデータが出力されることをご確認ください。

\* 部門間を跨るデータベース・サーバ・システムでは他部署との連携やサーバ機器との接続確認が必要な場合もあります。

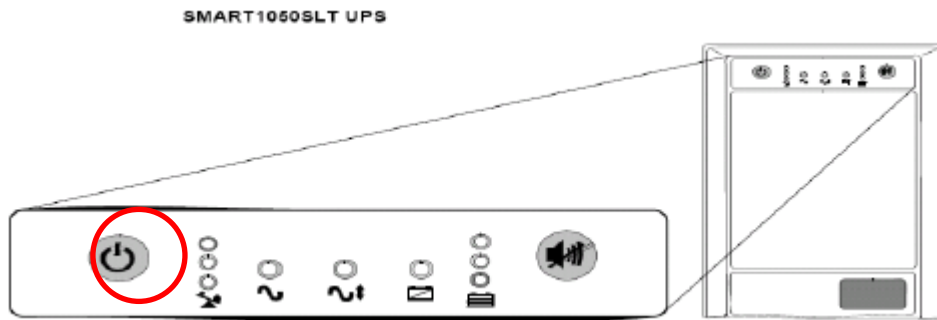
尚、ご不明な点は弊社カスタマーコールセンター(0120-556-494 / 03-3740-3213)までご連絡ください。



- ⑤ 画面が切り替わり、以下になりますので『Shutdown』を選択します。



- ⑥ シャットダウンのプロセスが進み、セントラルモニタ本体の電源が落ちます。  
⑦ セントラルモニタのシャットダウンが完了しましたら、UPS（無停電電源 Tripp-Lite）の電源も切ります。  
⑧ 下記赤○の Standby ボタンを約 2 秒間押し続けることで電源が切れます。

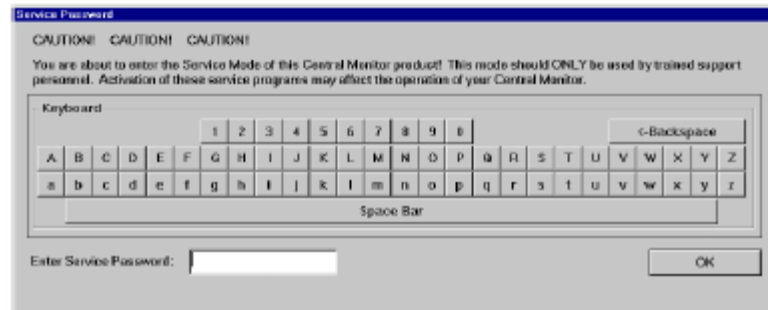


## ・起動の手順

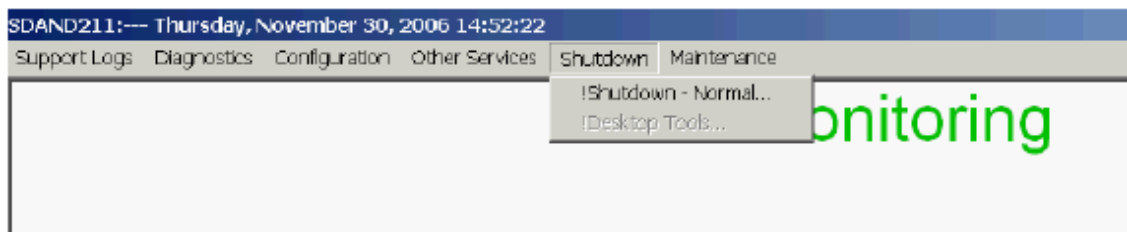
- ① UPS の Standby ボタンを約 2 秒間長押しし、電源を入れます。
- ② セントラルモニタの電源も自動で ON になります。入らない場合はセントラルモニタの PC ユニット自体の電源ボタンを押し、電源を投入してください。
- ③ 自動的に通常のモニタリング画面のアプリケーションまで起動しますので、そのまま数分お待ちください。

・(参考)データベースサーバ(DBS)を導入いただいているご施設様に関しまして

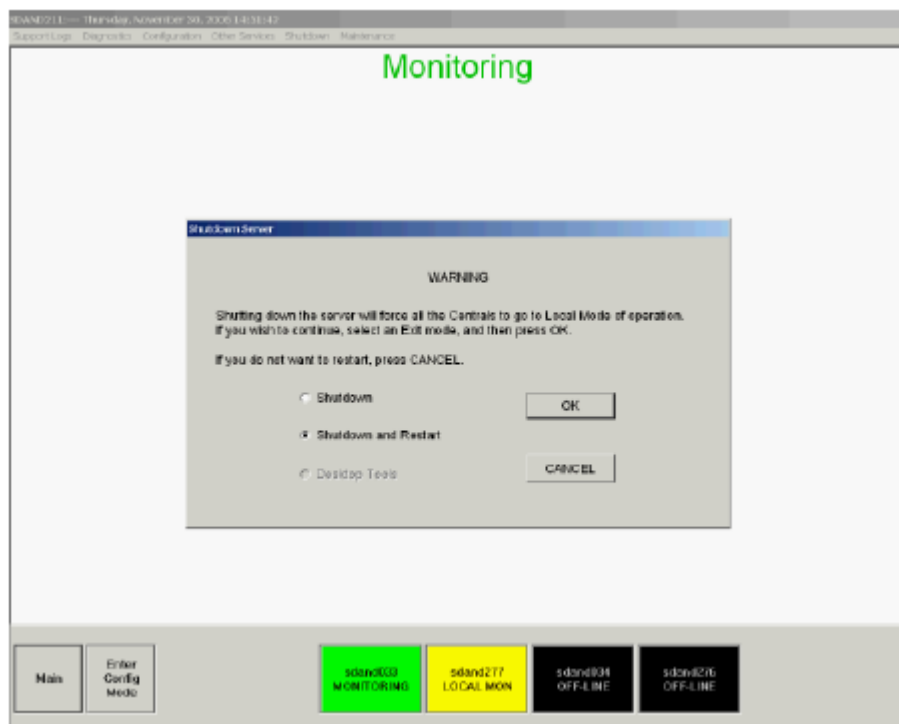
- ① DBS のシャットダウン方法は、まず Rev.J 以上では『Serv007ice』、Rev.I 以下では『m3150』を入力し OK を押します。



- ② 画面上部に選択項目が出ますので『Shutdown』→『Shutdown Normal』を選択します。



- ③ 下記の選択画面が出るので『Shutdown』を選択します。



- ④ 再度、起動させる場合はサーバーユニットの電源を ON にしてください。